

平成21年度 夏期研修会 校外からの参加者のアンケート調査結果より

【研修会の案内発送先】

県・市教育委員会、学校協力者会議委員、県内の特別支援学校、市内の小・中・高等学校、市内の療育センター、広島大学附属小・中・高等学校、広島大学附属東雲小・中学校

【研修会一覧】

日程	研修会主題・講師
7月24日(金) 9:30～11:30	「児童生徒の発達に即した授業づくり ～国語科 ことばの指導～」 講師：広島市教育委員会特別支援教育課指導主事 山領 勲
7月24日(金) 13:00～15:00	「自閉症教育の7つのキーポイントについて」 講師：広島県立広島特別支援学校教諭 内田 俊行
7月28日(火) 13:30～15:30	「作業学習の授業づくり」 講師：山口大学教育学部教授 松田 信夫
7月29日(水) 10:00～11:30	「障害者の権利条約について ～その可能性と課題～」 講師：NPO法人「エス・アイ・エヌ」理事長 久保 正通
7月30日(木) 10:00～11:30	「自立支援法と福祉制度の利用について」 講師：こども療育センター地域支援室 鈴木 秀穂
7月31日(木) 13:30～15:30	「萩地域の地域コーディネーターによる教育相談活動から学ぶ」 講師：萩総合支援学校 特別支援教育センター室長 石橋 剛（地域コーディネーター）
8月4日(火) 13:30～15:00	「訪問教育の理解とその指導について」 発表・提案者：本校訪問学級教諭 山本 郁子 講師・助言者：広島県立広島西特別支援学校長 水田 弘見
8月4日(火) 15:15～16:45	「医療的ケアを必要とする児童生徒の理解と指導について」 講師：広島県立広島西特別支援学校長 水田 弘見
8月5日(水) 13:30～15:30	「教師の専門性を高めるために ～作業療法士（OT）との連携を活かす支援について～」 講師：広島大学医学部助教 石附 智奈美
8月6日(木) 14:00～17:00	「支援機器製作 全方向スイッチづくり」 講師：本校情報教育部教諭 瀬戸 幹夫
8月26日(水) 13:30～15:30	「発達検査について②」 講師：堺市立百舌鳥支援学校教諭 金井 孝明

【校種別参加者（延べ人数）】

○参加者総数（延べ人数）…132名

（内訳）

小学校…55名 中学校…22名 県立特別支援学校…50名
子ども療育センター・青少年センター等…5名

【アンケートのまとめ】

132名の参加者のうち78名より回収

1. 参加案内・参加申し込みについて

メールや郵送での研修案内の発送とともにホームページでも案内したこと、案内を早い時期に出したことや研修内容の詳細を添えたことなどが好評であった。

一方で、実際に参加された方から思っていたイメージと内容が異なったという感想や申し込み後に参加希望者へ参加の可・不可の回答があると安心であるとの意見が寄せられた。これらの点については来年度に向けての課題としたい。

2. 当日の運営について

会場の案内や受付の対応、研修の形式や内容などについては概ね好評であった。

一方で一部の研修では、パワーポイント資料配付がなかったり、グループ討議のグループの大きさにより工夫が必要だったりに関して意見をいただいた。これらの点に留意しつつ、より効果的な研修となるよう工夫・改善を行っていきたい。

3. 来年度希望する研修内容について

- 教科指導に関すること（実践、教材など）
- 発達検査について（事例研究・演習）
- 自閉症や発達障害について（具体的な支援、指導方法）
- 個別の指導計画について
- 感覚統合について
- 福祉制度、サービス、就労などについて など

4. センターの役割等、本校に期待することについて

- 支援器具や発達検査器具等の貸し出し
- 公開研修会の開催
- 市内の小・中・高等学校に対する巡回相談や電話相談
- 様々な情報発信 など